

## 各学部, 校内運営委員会で検討された改善策

項目・評価内容	番号	R3年度末に出した改善案と今年度の実施状況	R4年度末 来年度に向けての改善案
《 学校力 》  学部間の適切な引継ぎ 一貫した教育  (小・中・高)	2	<p>【引継ぎ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引継ぎについて、懇談の機会に確認し、必要に応じて保護者に説明する。</li> <li>・引継ぎ資料の内容の精選を図り、より活用しやすくなるよう検討するとともに、引継ぎ会の設定の仕方を工夫する。</li> <li>→上記について、引継ぎ資料の内容について検討した。また、懇談の機会に確認し、必要に応じて保護者に説明している。</li> </ul> <p>【一貫した教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校レベルでの教科会議の充実を図り、各学部の取組について教職員の共通理解を促進することで、一貫性を高める。</li> <li>→全校の教科会議をさらに工夫して行い、他学部の取り組みについて理解を深めた。</li> <li>・他学部とコラボレートした教育活動を充実させる。</li> <li>→昨年度に引き続き、図書室祭り(全校行事)の景品(しおり)づくりを小中高の児童生徒がコラボレートして行うなどの活動を実施(今後実施のものを含む)している。</li> </ul>	<p>【引継ぎ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に作成された書類をもとに引継ぎを行っているが、引継ぎ資料の内容について、今後も精選を行い、より活用しやすいものにしていく。また、年間を通じて引継ぎ資料を丁寧に確認する。</li> <li>・今年度継続する支援、年齢に応じて少なくする支援について、保護者に最初の懇談で確認する。</li> </ul> <p>【一貫した教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中高の接続について、各学部の保護者が他学部の様子を見ることができるよう行事等の機会を検討する。</li> <li>・他学部の指導方針等について理解が深まるように、教職員の校内での交流体験を新規に検討する。</li> <li>・進路指導の段階で、進学する学部の指導方針や取り組みについて保護者がさらに理解を深めて進学を考えることができるように情報提供を行う。</li> </ul>
《 指導・評価 》  進路情報の提供 適切な進路指導	10	<p>【進路情報・進路指導】</p> <p>※ この項目については90%を超え、改善がみられた。今年度の改善をもとに、引き続き努力する。</p>	<p>【進路情報・進路指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育として、小学部段階から今後も係活動や当番活動、清掃活動の指導に取り組んでいく。</li> <li>・小学部・中学部段階においても、高等部進路指導主事も参画した進路懇談を引続き設定したり、高等部の進路に関する保護者研修会の案内先を広げることを検討する。</li> <li>・教師の施設見学をとおしてさらに情報収集を行い保護者への情報提供及び進路だより等による情報発信の充実を図る。</li> </ul>

※評価がA・B合わせて80%に満たないもの、80%を超えているが、BあるいはCの値が他に比べて多い項目について、改善点を検討するようにしている。今年度も80%に満たない項目はなかったため、90%に満たない項目について改善点を検討した。

- ・青字は、前年度から出ている改善案を引き続き実践していくもの。
- ・赤字は、今年度の改善案
- を付して示している緑字は、今年度の実施状況

- ・青字は、従前から行っている取組あるいは改善案を引き続き実践していくもの。
- ・赤字は、次年度に向けての新たな改善案